

平成22年度事務事業実績及び前期4年間取組評価表

事務事業名	海外誘客促進事業	会計	一般会計	事業No.	483	施策順No.	13-013
		事業種別	政策・その他	予算科目	7-1-4-15-1		
政策	1 多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり			課等名	観光課		
施策	13 地域内産業の多様な連携			事業期間	開始	16	終了

1 事業の目的

事業の目的は「対象」を「意図」した状態にすることです	対象	観光事業者						A十分達成した Bどちらかといえば達成した Cどちらかといえばできていない Dほとんど達成できていない
	誰、何に	具体的な数値で表すと(対象指標)	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	
		飯田観光協会会員	200	196	196	191	188	
	意図	観光事業者が行う海外誘客活動促進						
対象をどう変えるか	事業の成果を具体的な数値で表すと(成果指標)	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度目標	22年度実績	23年度目標	目標達成度
	パンフレット配布数				6000	6000	6000	A
22年度の目標達成度に対する振り返り【政策的事業のみ評価】	21年度にパンフレット刷新したため、多くの事業者で活用いただいた。							

2 手段(具体的な取り組み内容)

事業の制度(仕組み)説明	当地域の海外誘客促進を推進協議会、第3セクターが主導的役割を果たしてきた結果、台湾・韓国等からの観光客誘客が民間(第2セクター)レベルに定着しつつある。 よって、さらに民間レベルでの海外誘客活動が促進されるように支援を行う。		
	事業内容	名称	活動量・単位
22年度事業内容	1 推進団体との広域的連携 2 観光業者との取り組み内容の調整会議 3 海外ランドオペレーターへの招聘 4 推進団体と連携した海外営業	1 連携団体数 2 会議回数 3 招聘回数 4 営業回数	1 3者 2 3回 3 1回 4 1回
23年度実施計画	1 2009年度版パンフレットの増刷 2 推進団体との広域的連携 3 観光業者との取り組み内容の調整会議 4 海外ランドオペレーターへの招聘	1 パンフレット増刷数 2 連携団体数 3 会議回数 4 招聘回数	1 4,000部 2 3者 3 5回 4 1回

3 事業コスト

事業費	特定財源	(千円)	22年度予算額	22年度決算額	23年度予算額	特定財源内訳、補足事項
	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
一般財源		400	228	380		
計(A)		400	228	380		
正規職員所要時間						
臨時職員等所要時間						
人件費計(B)			0			
トータルコスト A+B			228			

4 事業に対する市民や議会の意見

- ・事業の主体を公社や民間へ移行し、事業縮小を図られたい。
- ・長野県とも連携した誘客に取り組むことについても検討されたい。

5 行財政改革の取組内容【経常的事業のみ評価】

行財政改革の取組区分	【記載不要】	具体的な取組事項	【政策的事業のため記載不要】
21年度決算と比べての効果額(千円)	【記載不要】	効果額説明(算出根拠)、特殊要因	【政策的事業のため記載不要】

6 前期4年間の取組評価(総括)

上位の施策への結びつき	上位施策の目的	地域内産業が、多様な連携により新たな経済活動を創出する。	施策の成果指標又はムトス指標	海外誘客事業によって発生したツアー数
この事務事業は施策の目的達成にどのよう貢献しましたか	4年間の振り返り	南信州国際観光推進協議会が先導的役割を果たしてきた結果、国外観光客受け入れにあたっての観光業者間の連携が整ってきた。また、南信州産品のアウトバウンドとの連携の成果も現れてきた。		
	後期に向けた課題	東北大震災の影響により、日本への渡航が減少しており、この状況がどの程度続くのか懸念される。台湾・韓国等からの観光客誘客が民間レベルに定着しつつあるが、南信州の知名度は皆無に近いため積極的なPR活動は必要である。一方、台湾からの誘客に際し航空会社とのタイアップも望める様相も出てきているので、これを核に南信州を拠点とした周遊コースの開発も必要である。		
この事務事業の成果を向上させるためにどのような工夫をしてみましたか	4年間の振り返り	海外用観光パンフレットを4ヶ国語対応に刷新し、ホームページ上にも掲載するとともに、観光業者と台湾を訪問し誘客営業及び動向調査を行った。		
	後期に向けた課題	海外用観光パンフレットの改訂や、東アジアでの誘客営業及び動向調査を検討していく必要がある。また、外国人の受け入れ可能な宿泊施設をはじめとする観光施設を増加させる取り組みが必要。		
コストを削減するためにどのような工夫をしてみましたか	4年間の振り返り	海外用パンフレットの印刷等が主体であるが、残部数を考慮しながらの増刷に努めた。		
	後期に向けた課題	観光施設に対し、外国人受け入れへの理解やマナーを学ぶ機会を設ける必要があるが、関連推進団体と連携し費用負担の軽減に努めたい。		
受益者負担の程度、市が関与する程度は適切でしたか	4年間の振り返り	海外誘客に取り組む事業者に対しての情報提供、南信州のPRツール(Webサイト、パンフ)の作成など一定の支援は必要。		
	後期に向けた課題	特になし		
多様な主体の役割の発揮状況 ①その主体は誰で、どのような役割を果たしましたか。 ②その主体が役割を發揮するために、行政はどのような働きかけをしてみましたか、又は、配慮してきましたか	4年間の振り返り	①主体は観光事業者で南信州のPRを主体に誘客活動を進めてきた。 ②事業者に対しての情報提供、南信州のPRツール(Webサイト、パンフ)の作成など一定の支援を行った。		
	後期に向けた課題	PR方法において県等が主催する商談会を利活用する。		
全体を通じて	4年間の振り返り	南信州国際観光推進協議会の取り組み基礎に個々の観光業者が積極的に取り組んできたが、世界的景気後退、円高、新型インフルエンザの影響を受けて全国的にも海外からの誘客は減少した。		
	後期に向けた課題	海外の旅行会社との人脈づくりが誘客促進には欠かせない。		

7 「対象」「意図」「結果」の関係の確認

事務事業を統合・分割する必要はありますか	ない	対象や意図を修正する必要はありますか	ない	成果指標や指標値を修正する必要はありますか	ない
----------------------	----	--------------------	----	-----------------------	----

8 総合評価・次年度の事業の方向性改善の計画

<input type="checkbox"/> 完了	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 別事業に統合	<input type="checkbox"/> 休止廃止	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 目的見直し	<input type="checkbox"/> 事業のやり方改善
-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	---------------------------------	-------------------------------	--	--------------------------------	-----------------------------------